



沼高トピックス

第90号 2015年11月18日(水)発行

「平和」～想いを繋いで～

● 10月1日(木) 1年キャリア講演会

1学年の生徒を対象に、キャリア講演会が行われました。ベネッセコーポレーションより講師の永田泰三先生をお招きし、これからの進路選択についてお話していただきました。勉強を始めてからどのくらいで模試の偏差値が上がっていくのかという説明や、今この時期にどのような勉強方法でどのくらいの時間勉強すればよいのかというアドバイスなど、具体的な内容に生徒は真剣に耳を傾けていました。



▲キャリア講演会

● 10月3日(土) 第二回学校紹介

7月27日(月)に実施した第一回に続き、10月3日(土)に第二回の学校紹介を行いました。今回は、367名の中学生とその保護者に参加していただき、講堂での吹奏楽部による歓迎演奏、学校説明、入試説明が行われました。その後、クラブ体験・見学が行われ、グラウンドでは秋晴れのもと、中学生と高校生がともに汗を流していました。



▲部活紹介(弓道部)



▲部活紹介(女子サッカー)



▲部活体験(女子バレー部)

● 10月9日(金) フードデザイン パン講習会

3学年の家庭科フードデザイン選択者を対象に、パン講習会が行われました。講師の榎由里先生、宮下宏美先生の指導のもと、メロンパン、カレーパン、ミニモンブランを作りました。普段の座学とは異なる調理実習ということで、生徒が主体的に行動し、班員と協力することによって調理から後片付けまでスムーズに行うことができました。パンは非常においしくできあがりしました。



▲実習の様子



▲メロンパンとカレーパン

● 10月19日(月) 1年平和学習(語り部講演)

原爆孤児としての体験が平和宣言で紹介された被爆者の川本省三さんをお招きし、被爆体験や戦後の生活について、お話していただきました。原爆投下により両親と兄弟を亡くし、その後姉も病気で亡くし原爆孤児となった川本さんは、伴村(現在の沼田)で生活していたこともあったそうです。現在は原爆資料館の案内や被爆証言活動をされています。「縦のつながりより、横のつながりを広げてほしい」「自分に自信を持ち、お互いに信頼しあえる仲間を持ってほしい」「今の若者に同じ苦しみを味わってほしくない」と高校生に熱いメッセージを送っていただきました。最後には、手作りの「折り鶴を乗せた舟」をプレゼントしていただきました。生徒たちにはこの講演で聞いた内容をもとに、平和に対する考えをきちんと持ち続けてほしいです。



▲講演の様子



▲「折り鶴を乗せた舟」

● 10月22日(木) 2年「さわやか清掃」「見守り活動」 3年「救急救命講習」

命の大切さを伝える教育の一環として、2学年は「さわやか清掃」、体育コースの生徒は伴東小学校の下校見守り活動、3学年は「命を助けるために身につけよう～社会人として果たす役割～」というテーマで応急手当についての講習を受けました。「さわやか清掃」ではたくさんの落ち葉やごみを袋いっぱい集める姿が見られました。応急手当の講習では、安佐南消防署警防課救急係から来られた講師の方々から指導を受け、AEDを使った実技に真剣に取り組みました。



▲見守り活動



▲さわやか清掃



▲救急救命講習

● 10月1日(木)～11月2日(月) 平和新聞掲示

10月の間、生徒玄関に平和新聞が掲示されました。この平和新聞は、2学年の生徒たちが総合的な学習の時間に作成したもので、原爆に関連するものに限らず、平和をテーマにした様々な作品が展示されました。展示期間中には、展示スペースで足を止めて、新聞を見ている生徒の姿が見られ、生徒自身の手で平和についての考えを発信し、共有することができました。素晴らしい作品を作ってくれた2学年の生徒たちに感謝しています。



▲平和新聞